広報 かるまい9
平成26年（2014年） No.666

心も踊る夏が来た！

かるまい夏祭りの大町商店会イベントではソーラン演舞が披露され、小軽米よさこい連『月燦』の子どもたちの踊りに、歩行者天国となった道路に集まった観客たちも拍手喝さい。軽米の夜を大いに盛り上げました。（関連記事は6ページ）

今月の主な内容

■成人式 …… 2～3
■町小学校水泳記録会 …… 4
■町小学生が音更町と相互交流 …… 5
■かるまい夏祭り …… 6

平成26年 軽米町成人式

平成26年度の町成人式が8月15日、町農村環境改善センターで開催されました。二十歳という人生の節目にあたり、晴れやかな衣装で式典に臨んだ新成人99人は、真の社会人としての自覚と決意を新たにしていました。

（女）対象者 71 人中 56 人が出席

華やかなドレスやシックなスーツを身にまとい、いつもと違って見える友人らと一緒に門出の式に臨んだ99人の新成人たち。中学生ボランティアから一人ひとり名前を呼ばれると、引き締まった表情で返事をしていました。

山本賢一町長は「今日からは自分たちが町づくりの主人公として、自分たちの町を創造していくという意識をもっていただきたい。」と式辞。

新成人を代表して笹山一樹（かずき）さん（新井田）が「震災から3年が経過し、あの日の悲しみを忘れることなく、いま生かされている命に感謝し、岩手・東北・日本を復興、発展させられるよう努めて参ります」と力強く宣言しました。

また、町と町選挙管理委員会から記念品が贈られ、出席者を代表して奥裕香（ゆうか）さん（下増子内）と坂本亘（わたる）さん（下円子下組）がそれぞれ受け取りました。

式典終了後のアトラクションには、円子よさこい組どっこいしょが出演。

当日はあいにくの雨模様でしたが、大人の仲間入りを果たした彼らの顔は晴れ晴れとし、その表情には門出を迎えた喜びと将来への決意が浮かんでいました。

（男）対象者 52 人中 43 人が出席

ありがとう 中学生ボランティア

朝早くからの会場準備に式典終了後の片付け。式典をサポートしてくれたのは中学生ボランティアの11人です。式典中は司会進行や町民憲章の唱和、成人者紹介など注目の集まる場面もありましたが、みごとに大役を果たしてくれました。５年後にはぜひ、参加者として集まってください。

▶（左から）町民憲章の全文を読み上げる松田舞（まい）さん、若山元気（げんき）さん、上柿政也（まさや）さん。
▼先輩たちに声をかけられ、緊張しながら受付も行いました。

町記念品贈呈
奥 裕香 さん

町選管記念品贈呈
坂本 亘 さん

新成人代表謝辞
笹山 一樹 さん

アトラクションでは旗振りに挑戦

第38回町小学校水泳記録会

第38回町小学校水泳記録会（町小学校体育連盟主催）が８月１日、小軽米小学校プールで開催されました。全32種目に延べ約250人が出場。各校の選手たちは、仲間の声援を受けながら練習の成果を発揮。ゴールを目指しせいいっぱい泳ぎました。各種目の優勝者と記録は、下記のとおりです。（敬称略、〇に数字は学年）

◆種目別の優勝者と記録◆（敬称略）

◇150mメドレーリレー

【女子】軽米（横澤光咲、長興寺学美、小林美璃）2分23秒9

【男子】軽米（森雅和、大村暦一郎、下谷地璃樹）2分24秒6

◇200m自由形リレー

【女子】軽米（横澤光咲、小林美璃、長興寺学美、佐藤祐華）3分03秒0

【男子】軽米（下谷地璃樹、大村暦一郎、上村凌、皆川椋太）2分57秒6

◇自由形

【５年以下女子25m】浦部　真望（軽米⑤）22秒3

【５年以下男子25m】田中　春希（軽米⑤）20秒2

【５年以下女子50m】坂上　由佳（晴山⑤）41秒0

【５年以下男子50m】下谷地璃樹（軽米⑤）43秒2

【６年女子25m】田端優美子（晴山）25秒0

【６年男子25m】上平　俊一（晴山）22秒0

【６年女子50m】横澤　光咲（軽米）37秒4

【６年男子50m】鶴飼　和也（小軽米）38秒8

【女子100m】佐藤　祐華（軽米⑥）1分57秒7

【男子100m】大村暦一郎（軽米⑤）1分40秒8

◇背泳ぎ

【５年以下女子25m】苅谷　愛莉（晴山⑤）32秒5

【５年以下男子25m】鶴飼　将也（小軽米④）26秒3

【５年以下女子50m】坂上　由佳（晴山⑤）50秒3

【５年以下男子50m】井戸渕拓巳（小軽米⑤）1分06秒7

【６年女子50m】瀧澤　愛華（軽米）1分13秒9

【６年男子50m】森　雅和（軽米）48秒0

【女子100m】増尾　舞（小軽米⑥）2分12秒7

【男子100m】森　雅和（軽米⑥）1分51秒3

◇平泳ぎ

【５年以下女子25m】馬場　春那（軽米⑤）33秒1

【５年以下男子25m】佐々木正太（軽米④）28秒1

【５年以下女子50m】圃田　咲弥（小軽米⑤）1分02秒3

【５年以下男子50m】皆川　椋太（軽米⑤）53秒1

【６年女子50m】長興寺学美（軽米）52秒8

【６年男子50m】笹淵　永遠（軽米）1分00秒5

【女子100m】小林美璃（軽米⑥）2分11秒4

【男子100m】君成田昌大（軽米⑥）2分12秒2

◇バタフライ

【女子25m】横澤　光咲（軽米⑥）19秒3

【男子25m】鶴飼　和也（小軽米⑥）22秒6

音更町のハナック（直径18㍍の花時計）前で音更町の子どもたちと記念撮影

音更町と相互交流

町内の小学生18人と、姉妹町である北海道音更町の小学生22人との相互訪問による交流が、７月29日から31日まで軽米町で、８月４日から７日まで音更町で行われました。子どもたちはホームステイなどを通じて、互いの町の文化や歴史、生活習慣、地理や自然などを体験しました。研修のなかで見て・触れて・食べて・感じた子どもたちの感想をご紹介します。

下谷地　璃樹（りき）くん
（軽米小５年）

ぼくは、念願の音更町視察研修に参加することが出来ました。参加した理由は、音更町とどういう関係で姉妹町になったか知りたかったし、一番は音更町の子と友達になりたかったからです。

音更町ほう問では、軽米で仲良くなった友達と沢山思い出をつくることが出来ました。中でも心に残ったことは、牛の乳しぼりです。今までに牛を見ることはありましたが、乳しぼりをしたことはなかったので、良い経験ができました。

６年生がぼくに教えてくれたようにぼくも後はいに伝えていき、軽米町と音更町のつながりをより発てんさせていきたいです。

圃田　咲弥（さや）さん
（小軽米小５年）

研修で出来た思い出の中でもとくに大きくて心に残る思い出が２つあります。

１つ目は、音更の子が来た時に行ったつりです。その子はつりをしたことがなかったようで、とてもよろこんでいました。

２つ目は私が音更町で連れて行ってもらった『ベア・マウンテン』です。ものすごく広い園内で自然に近い状態で飼育されているヒグマを観察できて、とても感動しました。

音更町は軽米町と比べ、面積は２倍近く広く、人口は５倍近くも多い。町も発達していて、同じ『町』と思えないほどでした。しかし、自然が多い部分は共通していると感じました。

山田　晟也（せいや）くん
（晴山小５年）

ぼくは、この音更町との交流をずっと楽しみにしていました。どんな友達ができるのだろうとワクワクドキドキでした。当日の朝は、早く会いたいという気持ちと、きん張でむねがいっぱいでした。

初めての音更町で工場を見学したときに、１番すごいと思った工場は、北海道新聞を作っている工場で、その工程に感動しました。よつ葉乳業工場や三方六を作っている工場も面白かったです。

ぼくがこの研修を通して学んだことは、仲間の大切さや何にでもチャレンジすることです。この研修で学んだことをこれからの生活に生かしていきたいと思います。

かるまい夏祭り

今年もやって来たかるまいの夏。

8月1日から3日にかけて行われた『かるまい夏祭り』には3日間で延べ1万2000人が訪れ、出店や花火、各町内会のイベントが観客たちをもてなしました。うだるような暑さを熱気に換えて、夏の夜は大いに盛り上がりました。

1、物産交流館の駐車場に並んだ露店。おもちゃすくいでは子どもたちが真剣なまなざしで狙いを定めていました
2、新鮮な野菜やお得な商品が並ぶ軽トラ市
3、各商店会でのイベント。写真は荒町商店会のＰＫ大会
4、大町商店会ではよさこい演舞で祭りを盛り上げました
5、８月３日の最終日を飾るナニャドヤラ流し踊り大会。カいっぱいの太鼓、唄、踊りで祭りを締めくくりました

初日は大町商店会によるお宝ＧＥＴ釣り大会で夏祭りがスタート。

２日目には朝から軽トラ市が開かれ、多くの人で賑わいました。夕方には大町、仲町、荒町の各商店会イベント。歩行者天国となった路上を使ってのＰＫ大会やビンゴゲーム、創作太鼓の会「座・宇漢米」による迫力の演奏、円子よさこい組どっこいしょと小軽米よさこい連「月燦」による勇壮な演舞などで盛り上げました。夜には花火大会も行われ、約１８００発の花火が夜空を彩りました。

最終日はニジマス釣り大会が開かれた後、子どもたちはつかみどりにも挑戦。祭りのフィナーレを飾るカシオペア杯争奪ナニャドヤラ流し踊り大会には町内外から10団体が参加し、金田一ナニャトヤラ保存会（二戸市）が優勝しましました。

アームレスリング
橋場照規（としのり）さんが東日本大会で優勝

宮城県仙台市で8月16日に開催された第12回東日本アームレスリング選手権大会に出場した橋場照規さん（大清水）がライトハンド65㌔の部で優勝を飾りました。

現在、ＪＡＷＡ岩手県アームレスリング連盟の副理事長を務める橋場さん。競技を始めるきっかけとなったのは、現県連盟会長の田畑昭道さん（下新町）の誘いでした。「練習場所として自宅にも招いてもらい、大変お世話になりました。」と話す橋場さんに対し田畑さんは「選手としての成長はもちろん、県の役員としてもみんなをまとめ引っ張って行ってくれ、頼もしく感じる」と目を細めます。

普段の練習は週に2回、自らも支部長を務めたみちのくアームレスリングクラブ軽米支部の仲間と共に行っています。「本気でその競技に取り組めば、何が正しいか自分で真剣に考えるようになります。その考える力が新しい発想や技術を生み、これは誰しもが持っている伸びようとする力だと思います。この力を最大限引き出すために、より深い練習を追及しています」と話す橋場さんの次の目標は11月に行われる全日本選手権大会。その目はすでに先を見据えています。

「同支部では、軽米町・二戸市・九戸村・久慈市・八戸市から集まった会員15人で練習しています。男女問わず興味のある方は一度やってみませんか？見学は無料です（☎46－3480）」最後にＰＲもしっかりいただきました。

賞状と金メダルを手にした橋場さん（左）と田畑ＪＡＷＡ岩手県連盟会長（右）

東北管区防犯表彰
泉山さんが受賞

東北管区の防犯表彰の授与式が8月26日、役場庁舎で行われ、泉山優さん（下円子上組）が防犯功労者表彰を受賞しました。

平成4年の軽米町防犯隊発足以来、副隊長として活動してきた泉山さん。地域における各種行事や祭典などで率先して広報活動や夜間パトロール等を実施しながら、犯罪や少年非行の防止、防犯意識の普及啓発活動を展開してきました。

また、当日は岩手県警察本部・岩手県防犯協会連合会連盟の賛助会員感謝状が有限会社秋山産業へ贈られました。

東北管区防犯表彰を受けた泉山さん（前列中央）

夏の交通安全合同街頭キャンペーン・かたつむりパレード

二戸地区交通安全協会軽米分会（圃田喜一分会長）と八戸地区交通安全協会南郷支部（古舘幸治郎支部会長）主催の第17回夏の交通安全合同街頭キャンペーンが8月3日に行われました。このキャンペーンでは町道参勤街道線の苅敷山地区と八戸市南郷区中小花地区を会場に、ドライバーたちに交通事故防止のパンフレット、交通安全啓発マスコットなどを配布し、交通事故防止を呼びかけました。山本賢一町長は「国道３４０号を始め、軽米南郷区間の交通安全は両地域共通の目標。一体となって交通事故のない明るい社会をめざしましょう」と挨拶。町からは交通安全対策関係者ら約30人が参加し、ドライバーらに安全運転を呼びかけていました。

午後からは夏の交通事故防止県民運動の一環として『かたつむりパレード』を実施。同分会が中心となり、軽米駐在所（小野寺雄二所長）などの参加者15人が軽トラックにのぼりを取り付け、町内を回りながら交通安全を呼びかけました。

交通安全グッズを手渡し、安全運転を呼びかけました

◆皆さんの地域の話題や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎４６－２１１１・内線２０６）までご連絡ください

モ～っと牛を知ってほしい！

地域づくりフェスティバル

笹渡地区の行政区が一体となり毎年開催する盆踊り大会とタイアップし、軽米牛をＰＲするとともに地域の絆を深めようと『モーモーフェスティバル2014』が８月14日、旧笹渡小中学校で開かれました。乗馬や乳牛の乳しぼり体験、牧草ロール転がしに軽米牛の振る舞いと販売。仕掛けたのは、町の若手農業後継者で構成するモーモークラブ（向屋敷和人会長）。細谷地涼太実行委員長は「軽米牛のＰＲが地元のＰＲや活性化にもつながれば。たくさんの方に来てもらえてうれしい」と笑顔でした。

来場者は馬に乗ったり牧草ロールを押したりと夏の思い出をつくりました

勝利をめざし、一球入魂で頑張る選手たち

甲子園に負けない熱戦

町総体軟式野球競技

町総合体育大会第34回軟式野球競技が８月24日に行われました。今年は軽米町営野球場と軽米中学校の２会場で13チームがブロックごとの優勝をめざしました。上位チームの成績は次のとおりです。（○に数字は順位）

【Ａブロック】①**軽米東**②晴高③笹渡、上舘連合
【Ｂブロック】①**観音林**②増子内③米田、小軽米
【Ｃブロック】①**山内**②上新町③軽米中央・向川原、長倉・駒木

交流で復興を支援

震災復興支援プロジェクト

被災地の方々との交流で応援の気持ちを伝えようと町卓球協会（赤羽礼子会長）が８月23日、24日に『震災復興支援プロジェクト；ピンポンフェスタｉｎＫＡＲＵＭＡＩ』を開催しました。八戸や種市など被災地の小中学生や近隣市町村の卓球部やスポーツ少年団約230人が参加。当日は日本卓球リーグ男子１部の実業団選手ら8人による卓球教室や模範試合、チャレンジマッチなどでおもてなし。最後は交流試合で汗を流し絆を深め合いました。

実業団選手とのラリーを打ち合う子どもたち

生徒たちは講師の指導により苦手を克服しようと頑張りました

夏休みに勉強の不安解消

サマー学習会

夏休み中に勉強の不安をなくそうと町教育委員会の主催により８月４日から８日まで町内の中学生を対象にサマー学習会が開催されました。町立図書館の２階を使い、１年生から３年生までの希望者98人が数学と英語を重点的に勉強。家庭教師協会の講師や町の学力向上支援員ら11人にわからないところをその都度教えてもらいながら、クラス全体で進む普段の授業とは一味違う自分の進度に合わせたより効率的な勉強に集中して取り組みました。

軽米産の食材を使った給食をおなかいっぱい食べました

元気に「いただきま～す！」

オール軽米産給食の日

８月29日は献立の食材全てが町内産のオール軽米産給食の日でした。観音林児童館では町内農家の笹山き子さん、戸草内勝夫教育委員長、菅波俊美教育長が子どもたちと共に給食を食べました。献立はチキン夏野菜カレーやサラダ、雑穀ごはんなど４品。「カレーのピーマンがおいしい」「人参もおいしいよ」と、どの子も笑顔で食べていました。給食を残す子はほとんどなく、２回３回とおかわりする子もたくさんいました。

笑顔で野菜を売るメンバー。上の棚はすでに空っぽでした

お肉もいいけど野菜もね！

軽米町いきいき担い手クラブ採れたて朝市

軽米町いきいき担い手クラブによる採れたて朝市が７月30日、物産交流館前でオープンしました。同クラブは、首都圏生協の契約栽培による野菜を出荷しているメンバーで、出荷が休みの毎週水曜日を利用して、自分たちの作った野菜を町の人にも知ってもらいたいと朝市を開始。その日の朝に畑で採れたばかりのトウモロコシ、インゲン、じゃがいも、枝豆などの新鮮で格安な野菜は、取材に行ったときにはすでに売り切れたものもありました。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

岩手県大槌町と軽米町の中学生を招き、本町の中学生と交歓野球大会を行いました。「いまいる。プロジェクト２０１４」実行委員会の主催で昨年に続き二回目の開催です。選手宣誓では各町の代表５人が全力プレーを誓い、試合で熱戦を繰り広げました。

スポーツ交流で友情を深める

それぞれが思い出の品を手に、久々の再会を喜びました

出てきたものは思い出の…

長倉小学校タイムカプセル掘り起し

閉校記念にと旧長倉小学校の校庭に埋められたタイムカプセルが８月14日に掘り起こされました。いちばん小さかった児童が成人を迎える今年掘り起こすことを約束。当時の児童や教員、保護者など約20人が集まり、中から当時のおもちゃや授業で描いた絵などが出てくると歓声が上がりました。森拓也さんは「閉校してからみんなで集まる機会はなかった。出てきたおもちゃでみんなと遊んでいました」と閉校した12年前を思い出していました。

笑顔あつまれ！　みんなの広場

キラキラ光る

岩手で自分の店を持ちたい

笹山　一樹（かずき）さん
（20歳、新井田）
身長165㌢、O型
北日本ハイテクニカル
クッキングカレッジ在学

今年成人を迎え、式では代表謝辞を述べた笹山さん。現在は盛岡の専門学校に通い、パティシエを目指しています。

Q、今の学校を選んだ理由は？

パティシエになりたくて、選んだ。厳しいことや辛いことからも逃げずに10年後もお菓子に携わっていられるように頑張りたい。

Q、趣味や休日にやることは？

基本的に休日はアルバイト。時間があればケーキ屋やカフェをめぐり勉強。

Q、あなたの夢は？

誰にでも愛され、誰でも大切にできる大人になりたい。いろんなところで勉強して、最終的には岩手で店を構えたい。

Q、町をどう思いますか？

町には感謝している。自然や郷土芸能、祭りなどいいものがたくさんあるので、自分たちが受け継ぎ、守り、発展させていかなければならないと思うし、みんなにもそう思ってもらいたい。

▼好きなスポーツ…野球
▼好きな映画…時をかける少女
▼好きな食べ物…お菓子
▼今ほしいもの…時間
▼理想の異性のタイプ…明るくて前向きで、誰にでも優しくできる人。気が利く人。芸能人でいうと夏帆さん。

今月の俳句（北光吟社7月例句会）

体験の塩工房や梅雨晴間　中野　とき子

家に入り鳴かぬ蜩（ひぐらし）哀れかな　中田　紀子

無事を問ふための中元（ちゅうげん）なりしかな　三上　千栄女

鎮魂の海をとざして海霧（がす）深し　松村　英子

梅雨（つゆ）の街犇（ひしめ）く傘の万華鏡　川崎　郁子

心太（ところてん）手製みそ味懐かしく　早川　慶子

山百合の咲くそれぞれの向きを変へ　川島　由蔵

耳学問あなどりつつの梅漬ける　千葉　紅園

窓細く開けて蚊（か）遣りを焚（ゆ）くタベ　丹下　美恵子

※町文化協会「北光吟社」の例句会より俳句を紹介しています

■夢・希望・えんぴつ■

世界とつながる確かな英語力

“It isn´t fun when you are always thinking about unpleasant things.You´ll feel better once you overcome the hardship and find what you enjoy.”「いやなことばかり考えていても楽しくない。それを乗り越えた後のちょっとした楽しみを見つけることで頑張ろうと思える。」

８月28日に軽米小学校で行われた第１回軽米町児童生徒英語発表会で荒田千尋（ちひろ）さん（軽米高校１年）の発表した“How to Best Enjoy My School Days”の中の一文です。

この日は町内の各小学校の６年生が歌や劇を、軽米中学校の生徒９人が弁論や暗唱を、そして、軽米高校の生徒２人は弁論をそれぞれ発表しました。荒田さんは「新しいことに挑戦しようと思い参加しようと思いました。今までで一番スラスラ話すことが出来ました」と笑顔でコメント。同じく軽米高校１年生の神久保志穂（しほ）さん（観音林東）は「昨年までの中学校英語暗唱・弁論大会にも出場しました。今日は緊張したけれど、きちんと客席を見て話すことが出来ました。」とこちらも発表と同じくらい、はきはきと答えてくれました。

小・中・高の学校の児童生徒が学んだ成果を発表し、世界とつながる確かな英語力を披露してくれました。

発表してくれた軽米中学校・軽米高校の生徒

暗唱・弁論発表者

学校（学年）	氏　名	題　　名
軽米中学校１年生	南　琴華	Self Introduction
	杉本　しま	Let it go
	大清水寛生	Won´t Get Sick from Rain
軽米中学校２年生	山野下快士	A Shelter for Pet Animals
	小笠原美紀	The Pillow
	下谷地璃衣	Her Dream Come true
軽米中学校３年生	野中　麻衣	Mother Teresa
	日山華緒里	What Is the Most Important Thing to You
	神久保莉奈	Faithful Elephants
軽米高校１年生	荒田　千尋	How to Best Enjoy My School Days
	神久保志穂	Link In English

軽米の埋もれし宝 69

～弥生時代の道具④　ガラス玉～

軽米町大日向Ⅱ遺跡では、縄文時代終末期の遺物集中区から石剣・匙状（さじじょう）土製品・土偶・遠賀川（おんががわ）系大型壷など祭祀やお墓に関連した遺物が多く出土しており、その中にガラス製の小玉１点も含まれていることが注目されます（写真）。

ガラス玉は直径９．４ミリ、厚さ７．５ミリ、重さ約１グラムと非常に小さなものです。色調は不透明な淡い水色を基本として、側面部に部分的に数条の縞（しま）状の白色帯が見られます。中央にあいている直径０．７ミリの孔（あな）は、製作時にガラス原料を練（ね）り巻いた際の芯材の名残りです。成分に鉛（なまり）を含むことから、中国大陸で製作された可能性が高いとされます。

このガラス玉は遠賀川系大型壷（きょうはん）（平成26年６月号参照）と共伴（一緒に出土）していることから、弥生時代前期に当地にもたらされたものと考えられています。

ガラス製品は弥生文化を特色づける遺物の一つとされます。九州を中心に主に西日本で多く発見されており、縄文時代の遺跡からの出土はないとされます。

北東北地方では、青森県つがる市の亀ヶ岡遺跡で縄文時代晩期後葉の土器と共に１点、また八戸市是川遺跡（縄文時代晩期の代表的遺跡）からも時期不明ながら２点出土しています。また、県内では奥州市水沢区の常磐広町遺跡でガラス製小玉２点が管玉（くだたま）と共に発見されていますが、この遺跡は弥生時代後期とされますので、様相が異なります。

弥生時代前期遺跡の発見例は増えていますが、ガラス玉は必ず見つかるものではありません。

このような独特の色彩を放つ貴重な装飾品が、何故軽米へ持ち込まれたのか、どんな人が身につけたのか、興味は尽きません。

（教育委員会学芸員　藤田直行）

軽米町大日向Ⅱ遺跡出土のガラス製小玉
写真提供：（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所（☎４６－２００４）

～トラブルで悩んでいませんか～

警察の相談ダイヤル　＃９１１０

★警察相談は、犯罪被害防止や迷惑行為など、安全と平穏に関する相談に応じています。
- ○家庭内の暴力や子供の非行、ストーカーなどどこに相談してよいのか分からず悩んでいませんか。
- ○詐欺では？と思ったら、まずは警察にご相談ください。

★＃９１１０は、警察本部の相談専用電話番号
- ○プッシュ回線や携帯電話からは「＃」の次に「９」「１」「１」「０」を押して下さい。
- ○全国どこでも、都道府県警察本部の相談専用電話につながります。
- ※ダイヤル回線・ＩＰ電話の場合は、「０１９－６５４－９１１０」

★相談には、警察署・交番・駐在所でも応じています。
- ○警察署への相談は、各警察署の代表電話におかけください。

★「110番」は、事件・事故等の緊急通報ダイヤル
- ○緊急通報以外の相談は、「＃９１１０」におかけください。
- ○面接による相談も受け付けています。

７月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	０件	１件	－７
死亡者	０人	０人	±０
負傷者	０人	２人	－６
物損事故	８件	92件	＋１
救急車出動回数	38回	251回	＋28

※（累計）は１月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります。

▶今月の飲酒運転検挙者はありません

文夫に育つ　元気に働く　健やかに老いる

健康福祉課（☎４６－４１１１）

子どもの生活習慣
～早起き・早寝・朝ご飯～

健康福祉課
保健師
瀧澤　さやか

最近、子どもの就寝時間が遅くなっています。軽米町の平成25年度の子どもの生活習慣調査では、夜９時を過ぎても起きている３歳児は4人に1人と、まだ多い状況です。子どもにとって、骨や筋肉を育て発育を促す”成長ホルモン”が分泌される夜の睡眠はとても重要です。成長ホルモンの分泌には、遅くとも夜９時頃までには眠りにつくことが望ましいとされています。

早寝を習慣づけるためには、早起きが効果的です。朝はカーテンを開け、太陽の光を入れましょう。起こす時にギューっと抱きしめたり、こちょこちょくすぐったり、朝を迎えられる工夫ができると、早起きが楽しみになるでしょう。

朝日のエネルギーをたっぷり浴び、朝ご飯をしっかり食べ、元気に遊びましょう。きっと夜はぐっすり眠れるはずです。

『早起き・早寝・朝ご飯』で、子どもの健やかな生活習慣を整えましょう。

（広告スペース）

歓迎します!!

“かるまい共通商品券”

ダッタンそば粉入り
「そばかっけピザ」

雑穀弁当・仕出し・宴会
食事処 内まる屋（TEL４６－２３１８）
兄さんの18番

２５周年記念イベント
ご注文３万円以上の方に
さるなしの雫プレゼント！
お膳・折詰・弁当
お気軽にご要望ください
☎４６－３６８０
あじさい
味彩

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

目指そう！はつらつ人生

地域包括支援センター（☎４６－４１１１）

はつらつ教室（口腔・栄養編）開催！

中央公民館で８月２１日に『はつらつ教室（口腔・栄養編）』が開催されました。

今回の『口腔・栄養編』は、健康診査の申し込みに同封している基本チェックリストの結果で対象となった140人の中から参加希望者を募り実施している教室です。講師は、岩手県歯科衛生士会の小野寺圭子先生と南幅久美子先生です。

お口の健康度チェックでは、反復唾液嚥下テスト（正常に食物を飲み込む運動ができるかのチェック）やパタカラテスト（10秒のうちに何回同じ発音ができるか）などで自分の口の状態を把握します。その後に口腔機能の改善に向けて、お口の体操や唾液腺マッサージなどの指導を受けました。参加者の皆さんからは「初めて参加した。今まで教室には参加したことがなかったが、とても楽しかった。また参加したい。」などの感想が聞かれました。意識の薄れがちな口や歯の健康が介護予防に重要なことを学ぶ機会となりました。

歯科衛生士が一人一人の口の状態をチェックして回ります

次回は９月18日に中央公民館で、25日に小軽米生活改善センターで開催します。教室では他にも、『心の健康づくり編』、『運動編』などが予定されており、詳しくは、軽米町地域包括支援センター（☎４６－４１１１※健康ふれあいセンター内）までお問い合わせください。

図書館だより

町立図書館（☎４６－４３３３）

今月の図書館ひろば

日時：９月27日 10:00～11:00　対象：幼児
場所：図書館となりの蔵　小学校低学年

ー今月の新刊ー

【児童書】

さわこさんとハッポゥくんのへんしん工作

（WAVE出版）

著/まるばやしさわこ・ハッポゥくん

不織布のギフトバッグを使った「ゆうしゃ」、ビニール袋とテープで出来る「おひめさま」「にんじゃ」「魔法つかい」など、身近な材料で作れるへんしんアイテム66を紹介します。

たんぽぽの目

（河出書房新社）

文/村岡花子　絵/高畠那生

『赤毛のアン』翻訳で知られる村岡花子の珠玉の童話集。表題作をはじめ、「森の白うさぎ」「さびしいクリスマス」など昭和の子どもたちに親しまれた名作 26 篇を収録。

【一般書】

地下資源の科学

（日刊工業新聞社）

著/西川有司

石油、鉄、レアメタル、石材…私たちの生活を支えるさまざまな地下資源。その特徴や利用、リサイクル、未来の地下資源などについてやさしく説明します。

翼、ふたたび

（PHP研究所）

著/江上剛

経営破綻したヤマト航空。外部からのカリスマ経営者、意識改革、バラバラだった社内がひとつになろうとする時、東日本大震災が起こり…。JAL 再生をモデルにした経済小説。

町のこよみ・かるまいカレンダー

9月　September

16	火	
17	水	１歳６カ月児健診【ふ】13：00～13：30受付 介護者のつどい【防災センター】13：30～15：00
18	木	町小学校駅伝競走大会【ハ】 はつらつ教室【公】13：30～15：30
19	金	
20	土	軽米町畜産共進会【ＪＡ軽米地区担当課】 9：00～12：00
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	はつらつ教室【小軽米生活改善センター】 13：30～15：30
26	金	
27	土	図書館ひろば【図】
28	日	休日と夜間の納税相談（～30日）【税務会計課】
29	月	
30	火	町税の納期限（国民健康保険税第３期）

10月　October

1	水	乳児健診【ふ】13：00～13：30
2	木	はつらつ教室【公】13：30～15：30
3	金	
4	土	
5	日	**町民体育祭・町民健康まつり【ハ】**
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	はつらつ教室【小軽米生活改善センター】 13：30～15：30
10	金	
11	土	
12	日	軽米町ロードレース大会【町内特設コース】
13	月	
14	火	
15	水	

（カレンダー中の【　】は開催場所で下記のとおり表示します）
体:町民体育館　環:農村環境改善センター　公:中央公民館
図:町立図書館　病:県立軽米病院　ふ:健康ふれあいセンター
老:老人福祉センター　フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米
ミ:ミレットパーク　歴:歴史民俗資料館　ハ:ハートフル・スポーツランド　運:町営運動場　ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

夏休みの思い出

8/3 花火大会

8/3 ニジマス釣り大会

8/6 ～ 10 カシオペア 100ｋｍ徒歩の旅

8/9 子ども会パークゴルフ大会

お知らせ　情報　Information

もっと知ろう みんなの国民年金

ますます便利な「ねんきんネット」！

日本年金機構が提供する「ねんきんネット」では、年金に関する便利なサービスをインターネットからご利用いただけます。「ねんきんネット」の主な提供サービスは、①年金記録の確認・検索②各種届書の作成・印刷③年金見込額の試算④電子版「ねんきん定期便」の確認⑤スマートフォンでの年金記録確認―などです。

「ねんきんネット」のご利用には、ユーザＩＤの取得が必要です。ユーザＩＤをお持ちでない方は、日本年金機構のホームページから新規ご利用登録をお願いします。

また、町民生活課窓口でも加入記録の確認ができますのでご利用ください。窓口でのご利用には次の書類が必要になります。①基礎年金番号の記載された書類②本人確認のための運転免許証やパスポートなど③代理人の場合は委任状

※詳しくは、ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル（☎0570-058-555）、二戸年金事務所（☎23-4111）または町民生活課（☎46-4734）にお問い合わせください。

内科(9:00～17:00)　休日当番医　歯科(9:00～12:00)

千葉耳鼻咽喉科医院（☎23-2009）	二戸市福岡	9月15日（月）	ますだ歯科クリニック（☎26-8282）	二戸市石切所
小野寺クリニック（☎46-2822）	軽米町門前	21日（日）	窪島歯科医院（☎23-2425）	二戸市福岡
おりそ内科循環器クリニック（☎27-2205）	二戸市福岡	23日（火）	奥中山高原歯科クリニック（☎35-2951）	一戸町奥中山
浄法寺診療所（☎38-2021）	二戸市浄法寺	28日（日）	曽根歯科医院（☎27-3108）	二戸市金田一
松井内科医院（☎33-2201）	一戸町一戸	10月5日（日）	ほんだ歯科クリニック（☎23-9591）	二戸市石切所
小原内科医院（☎23-3410）	二戸市石切所	12日（日）	國香歯科医院（☎23-2764）	二戸市石切所
いちのへ内科クリニック（☎33-2701）	一戸町高善寺	13日（月）	宮沢歯科医院（☎46-2953）	軽米町元屋町

（広告スペース）

玉垣グループ
にのへ・福岡・軽米・くのへセレモニーホール
24時間受付
お問い合わせは 各セレモニーホールへお電話下さい。

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています

軽米町職員憲章私たちの５つの信条を策定

軽米町ではこの度、平成２５年４月に判明した町職員の不祥事を全職員が重く受け止め、初心に立ち返り、軽米町職員としての倫理の保持や公正・公平・透明な職務執行を図ることを目的として、軽米町職員コンプライアンス等行動指針を策定し、この中で「軽米町職員行動指針　私たちの５つの信条」を定めました。町民の皆様にも広く知っていただきたく、お知らせいたします。

軽米町職員憲章　私たちの5つの信条

私たち職員は、町民全体の奉仕者として、使命と責任を常に心に刻み、誠意ある対応と協働のまちづくりをめざし、町民の期待と信頼に応えるため、職員行動の基準として「軽米町職員憲章　私たちの5つの信条」をここに定めます。

一、町民本位
私たちは、町民の視点に立ち、福祉の向上を目指します。

一、協働参画
私たちは、町民と共に考え、共に行動し誇れるまちづくりを進めます。

一、法令遵守
私たちは、規律を守り、公正・公平に職務を遂行します。

一、自己啓発
私たちは、常に情熱を持ち、自己を磨き、課題に積極的に挑戦します。

一、明朗快活
私たちは、明るく活き活きとした職場を目指します。

岩手県立大学 研究成果発表会開催

本学では、各学部の研究分野を超えて、研究成果を広く県民に周知するとともに、研究内容の一層の充実と本学の知名度の向上を図ることを目的として、今般標記発表会を開催します。

期日：９月19日（金）、20日（土）
　　10：00 ～ 16：30
会場：いわて県民情報交流センター（アイーナ）
内容：ｉ－ＭＯＳ講演発表・パネル展示
　　地域政策研究センター講演発表
　　学部等研究費講演発表・パネル展示　等
参加無料で申し込みは不要です
【問い合わせ先】岩手県立大学教育研究支援室
（☎０１９－６９４－２０２７）

九戸政実市民文士劇「天を衝く」公演！

高橋克彦著「天を衝く」を原作として、二戸地域の住民が演じる初の市民劇が開催されます。

日時　10月12日（日）（昼の部）13：30 ～
　　（夜の部）18：00 ～
場所　二戸市民文化会館大ホール
前売券　大人1,000円
　　高校生以下500円
【チケットの購入・問い合わせ】
二戸市民文化会館
（☎２３－７１１１）

オータムジャンボ宝くじ発売

１等：３億3,000万円×13本
前後賞各：3,000万円×26本　　など
※いずれも発売総額390億円・13ユニットの場合
発売期間：９月19日（金）～ 10月10日（金）
※この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

広報 かるまい 9
平成26年 9月号 (No.666)

冠婚葬祭　7月分
＜敬称略＞

おめでた
（　）内は父母の名

笹渡 大谷地 紗彩（さあや）（博也・優子）
萩田 長内 珀永（はくと）（浩二・綾子）

おしあわせに

小松 卓矢（沢田）
小笠原 悠（上舘）

瀧澤 佳之（米田）
中村 美月（向川原）

おくやみ
（　）内は享年

上円子	宮川 由太郎	(82歳)
外川目	関向 リヨ	(85歳)
外川目	関向 イト	(88歳)
上河南	外山 イシノ	(89歳)
小玉川	山舘 見代吉	(85歳)
蓮台野	関川 邦夫	(83歳)
本町	小島 ヨシエ	(95歳)
小松	松原 サン	(97歳)
仲町	大南 チヤ	(101歳)
牛ケ沢	田名部 哲雄	(45歳)
笹渡	大谷地 ハチエ	(90歳)
門前	久保 サダ	(85歳)
本町	角田 晋	(56歳)

●人の動き
＜平成26年7月31日現在／町民生活課調べ＞

男　4,897人（－8）／女　5,150人（－5）
合計 10,047人（－13）／世帯数 3,786（±0）
※（　）は前月比

転入　8人（122人）／転出　6人（182人）
出生　2人（28人）／死亡　17人（125人）
※（　）は1月からの累計

※広報紙内において、お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

2016 希望郷いわて国体
第71回国民体育大会　広げよう 感動。伝えよう 感謝。

花いっぱいの町でおもてなし

苗を丁寧に植える園児たち（8月5日小軽米保育園）

国体の開催に向けて、全国から訪れる方々を花と緑があふれる美しい景観でおもてなししようと、県内全域で「花いっぱい運動」が実施されています。

町でも軟式野球競技の会場となっているハートフル・スポーツランドのほか、公共施設5か所にマリーゴールドやジニアなど花の苗合計590本を配布。

軽米保育園・小軽米保育園・軽米幼稚園では園児自ら苗植え作業に挑戦しました。8月25日に行われた軽米幼稚園での作業では、いわて国体軽米実行委員会の会長である山本賢一町長も参加しました。

今回、配布された花はいわて国体が開催される10月ごろに見ごろを迎えます。

国体開催まであと752日。
（平成26年9月10日現在）

（写真上：8月25日軽米幼稚園）町長も苗植えに挑戦
（写真下：8月7日軽米保育園）プランターには、いわて国体のロゴと園児の絵が描かれたシールが貼られています

ほっとひといき／編集後記

▼新成人の皆さん、おめでとうございます！大人の仲間入りをしたという責任感と、とはいえまだまだ20歳という若い気持ち、両方持ってこれからの軽米町を引っ張っていってください。

▼音更町視察研修に参加した小学生の皆さんは、雄大な自然やそこで作られた食材を使ったおいしい料理など、たくさんの感動を味わったようです。来年は姉妹町締結30周年。今後もさらに町同士の結びつきが強くなれば、と感じます。（小笠原）

発行／岩手県軽米町　編集／総務課
〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85
電話 0195-46-2111(代)
FAX 0195-46-2335
ホームページ http://www.town.karumai.iwate.jp/